

カレッジ通信

発行
東京建築
カレッジ

東京土建
部内
資料版

第21期生 第4回募集のご案内 建築カレッジで学ぶ2年間は、人生を変える！

説明会 1月20日(水)、応募締切 1月28日(木)、試験日 2月3日(水)



中身の濃い学び、仲間・先生方との交流が、成長を促進します。写真＝2015年9月の授業

東京建築カレッジの第21期生募集も第4回目に入りました。その応募締切の1月28日(木)まで、あと一か月です。働きながら学ぶカレッジの2年間は、研修生の人生を変えます。派遣事業主にとっては、次の時代を担う建築スペシャリストを育む取り組みです。その重要性をご理解の上、カレッジ生募集活動へのご協力をお願いします。

第21期生 2016年4月入学
合格者数(12月末現在) 13人

(支部内訳) 足立2人、豊島2人、練馬1人、世田谷3人、中野1人、三鷹武蔵野1人、調布2人、※就職依頼を含む。一般1人(新宿区在住)

第21期カレッジ生確保はまだ7支部です！
⇒

2016年度・第21期入学生募集要項(抜粋)

- ・募集学科
高度職業訓練専門課程 居住システム系建築科
- ・定員 20人(募集人員は30人まで)
- ・応募資格 建築の仕事に携わりながら建築技術者・技能者を志す意欲ある方で、下記のいずれかに該当する者。①高校卒業以上、②18歳以上で、学校長が①と同等と認めた方
- ・入学資格 入学時以降は、カレッジへの通学を保証する建築関係の事業所に就職していること
- ・通学日 ①金曜日と土曜日の午前8時35分から午後6時45分が通常授業です。②月一回程度、木曜日または日曜日等に登校日があります。③1年次に入學式翌日から9日間の集中授業があります。※2015年11月現在
- ・費用 ①入学金100,000円(手道具代相当分) ②授業料 月額 31,000円※応募方法、募集日程、入学試験などについては、お気軽に資料をご請求ください。

TEL03-5950-1771 教務 西岡、吉川

☆学校説明会は、1月20日(水)！
午後2時・午後7時の2回

☆1月のお勧め 授業見学！！

第20期生(1年生)

1月22日(金)・23日(土)

「建方・上棟実習」江東実習場

日本の気候風土と文化が育んだ木造伝統工法による「本物の家づくり」を体験できます。図面、墨付け、刻みの実習授業を経て、いよいよ建方・上棟。

第19期生(2年生)

1月22日(金) 午前

「建築生産」池袋校舎

統括指導員・橋本英夫先生による集大成的な学科授業です。先生と研修生の掛け合い光景は感動的です。ぜひご覧ください。

授業は、毎週金曜・土曜日。
ご都合に合わせて見学できます。
(要事前予約)

“東京土建がつくった学校” の自覚を強めよう!



元武蔵野支部委員長で、現在、カレッジ統括指導員の橋本英夫先生(1級建築士、左写真)は、「この学校は東京土建がつくった学校だ、東京土建の担い手も育てるんだ」と話しています。ご自身の体験を踏まえ、学ぶ場を独自に持ち、拡充することの重要性を訴えています。

東京建築カレッジは、東京土建一般労働組合が建設産業の未来と組合の後継者づくりのために、多大な努力を積み重ねて開設した職業能力開発短期大学校です。毎年約200名の応募者・入学者の中には、カレッジを通じて、東京土建の魅力を知る人も

少なくありません。今後の組織建設にも生きるカレッジ生募集の活動を改めて強調します。29人が入学した第20期生は、ここ数年の定員割れ状況を克服した期でした。第21期生も30人規模のカレッジ生を確保したいと考えます。各

各支部役員・書記のみなさん 1月が最大のヤマ場。カレッジ生募集活動に全力を

支部役員・書記のみなさんに、募集活動のヤマ場である1月の活動を呼びかけます。

取り組み

一、支部に一斉送付した「入学対象者リストアップ記入用紙」を活用して、10人程度の若年者組合員・新規加入候補者(35歳以下)で、入学の可能性がある人を書き出し、個別にあたりましょう!

二、「応募希望者届け」に、入学希望者について記載し、カレッジへ送りましょう。

三、執行委員会などでももう一度、訴えましょう。

四、カレッジのホームページからダウンロードできる「カレッジ通信」を増刷して、カレッジの魅力と各

支部一人確保の意義を宣伝しましょう。

五、学校説明会は1月20日(池袋)、「建方・上棟実習」公開授業は1月22・23日(江東)。その他、毎週金・土曜の授業も見学できます。(技能照査試験を除く)

12月28日
東京建築カレッジ
事務局 近藤初雄

断トツの授業料の安さも魅力!

初年度納付金 47万2000円

(大工道具、教科書一式、宿泊研修代含む)

建築系専門学校 110万円超

ものづくり大学 150万円超

職業能力開発総合大学校 80万円超

全支部1人確保!カレッジ生募集

(これだけは語ろう)

(1) 東京建築カレッジは**東京土建が設立し、運営に責任を持つ**職業能力開発短期大学校です。

(2) カレッジは建築スペシャリストの養成校です。「**大工の学校**」ではありません。大工技術の基本の習得を軸に、住宅を中心とする設計・施工全般を体系的に学びます。設計や専門工事関係の従事者も学んでいます。

伝統構法による“**本物の家づくり**”を学ぶ実習授業は、プレカット材の組み立てがメインの現代において、技術継承の重要な役割を果たしています。今後増大するリフォーム需要への対応力向上に直

結します。

学科授業も、大学の建築学科の教員も注目するユニークで奥深い教育実践が行われています。

(3) カレッジは金曜・土曜の昼間、週2日、**働きながら学ぶ学校**です。カレッジ生は、規則正しい生活と現場の規律をつちかいます。

(4) カレッジを卒業すると、**2級建築士、木造建築士の受験資格**を獲得します。1級建築士の受験に必要な実務経験年数も短縮できます。「技能照査」に合格しカレッジを卒業した研修生には、技能士補の称号が与えられ、**技能士(2級技能検定)の学科試験が免除さ**

れます。

(5) カレッジ卒業生は基幹技能者、経営者、建築家、技能士として建設産業を支えています。卒業生には事業主や設計者も少なくありません。また優秀で若さにあふれた後継者として、**建築現場の基幹技能者**となっています。

(6) カレッジ卒業生は**組合活動の後継者**となっています。支部の青年部長として活躍中の卒業生もいます。カレッジ生の確保は、「仕事のできる組合役員づくり」そのものです。

(7) カレッジは認定職業訓練校であり、研修生派遣事業主は、**雇用保険関係助成金が受給できます**。「キャリア形成促進助成金」、「建設労働者確保育成助成金」です。